

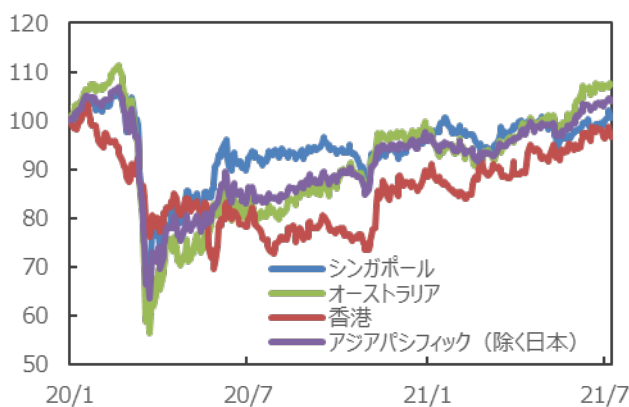


今日のトピック アジア・オセアニアリート市場は堅調
経済再開期待から今後も堅調な推移へ

ポイント1 6月は上昇
リート市場は各国で好調

- 2021年6月のアジア・オセアニアのリート市場は上昇しました。現地通貨ベースでみたアジア・パシフィック・リート指数（除く日本）のリターンは+3.9%、シンガポールは+1.5%、香港は+3.0%、オーストラリアは+5.6%でした。
- 円ベースでみたアジア・パシフィック・リート指数（除く日本）のリターンは+3.0%、シンガポールは+1.2%、香港は+4.5%、オーストラリアは+3.9%となり、為替効果はおおむねマイナスでした。

(ポイント) 【各国・地域のリート指数の推移】



(注) データは2020年1月1日～2021年7月8日。
S&P先進国REIT指数の各国・地域REIT指数（配当込）、
現地通貨ベース。2020年1月1日を100として指数化。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ポイント2 新規感染は落ち着き
行動制限は段階的に緩和へ

- シンガポールリート市場は、新型コロナ変異ウイルスの市中感染が落ち着きつつあり、感染防止のための規制が段階的に緩和される方針が発表されたことを受けて上昇しました。
- 香港リート市場は、小売売上などの経済指標が回復基調にあることが好感されました。大手商業施設リートの良好な決算が確認されたことも上昇要因となりました。
- 豪州リート市場も好調な経済指標を受けて力強く推移しました。

今後の展開 経済再開期待を背景に今後も堅調な推移へ

- シンガポールリート市場は、感染抑制のための規制が緩和されるにつれ、飲食店への賃貸面積を相当程度有する商業施設リートを中心に、景気回復期待が高まる展開を予想します。シンガポール政府は、新型コロナウイルスの感染拡大を完全に抑え込むことは困難であることを踏まえ、ワクチンが広く普及することを前提とした新しいロードマップを計画しており、具体策への期待が高まっています。引き続きシンガポール政府の安定した感染対応への評価は持続するとみています。
- 香港リート市場は、内需の回復とともに堅調な推移を予想します。
- 豪州リート市場は、良好なファンダメンタルズの下、底堅い推移を予想します。国内景気の回復を背景に、引き続き成長期待の高い銘柄への評価が持続するとみています。一方で、新型コロナ変異ウイルスの市中感染を受けて、局所的なロックダウンが継続されていることには注意を要します。

ここも
チェック!

2021年7月8日 『TCFD』で加速する、企業のサステナビリティ情報開示
2021年7月7日 豪州準備銀行は金利操作を延長せず国債買入れも減額

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。